



各 位

フランス 南西地方カオール地区ワイン「クロッカス」を発売

国分グループ本社（株）〔本社：東京都中央区、会長兼社長：國分勘兵衛〕は、フランス南西地方カオール地区ワイン「クロッカス」の日本における販売権を取得し、9月20日（火）に3アイテムを全国で発売いたします。

記

1. 産地および生産者情報

「ジョルジュ・ヴィグルー」はフランス南西部のカオール地区を拠点とする4代続く家族経営の名門ワイナリーです。指揮を執るベルトラン＝ガブリエル・ヴィグルー氏はマルベック種から造られるワインのスペシャリストとして、フランスのみならず世界中にその名を知られています。

タグを組むポール・ホップス氏はアメリカ、ニューヨーク州生まれの醸造家で、いまやフライング・ワインメーカーとして世界的スーパースターとなっています。アルゼンチンのマルベックに可能性を見出し、数々のワインをスーパー・プレミアム・ワインに押し上げ、アルゼンチンワインの世界的地位を高めました。

ポール・ホップス氏が、マルベックの老家フランスで名門ワイナリーをコンサルティングして生まれたのがこの「クロッカス」です。

新世界で成功をおさめた成果をマルベックの故郷のフランスに持ち込む形で生まれた両者の超強カタックはまさに「スーパー・カオール」と呼ぶにふさわしいポテンシャルを秘めています。



CROCUS

2. 商品情報

① クロッカス グラン・ヴァン 赤

・希望小売価格 15,000円（税別）

・容量/入数 750ml/6

・味わい フルボディ

・特長 2011年が初のリリースとなる「クロッカス」のプレミアム・ワインです。ふちがアメジスト色がかった真っ黒な液体で、ワインの非凡な厚みを感じさせる色合いです。カシスや綿菓子を想わせる甘く濃厚な香りにセイボリー（シソ科の植物）やなめし皮、セージ、ダークチョコレートのニュアンスが加わります。口当たりはクリーミーかつ、いきいきとしており、ブラックベリー、プラムを思わせる黒系果実の濃厚な味わいにラベンダー、ライラックのニュアンスが加わります。飲みごろは現在～2021年頃まで。



② クロッカス マルベック・ド・カオール 赤

・希望小売価格 6,000円 (税別)

・容量/入数 750ml/12

・味わい フルボディ

・特長 2011年が初のリリースとなる「クロッカス」を代表するワインです。ふちが赤みがかった濃い紫色。マルベック由来のレッドチェリー、ブルーベリー、バラの花びら、プラム、甘草、様々なスパイスが香ります。口当たりは凝縮感のある果実味を感じ、ブラックチェリー、プラム、ミルクチョコレートの味わいへと続きます。かすかにバタースカッチやアニスのニュアンスも感じられます。よくこなれたタンニンが複雑な味わいを下支えています。



③ クロッカス アトリエ 赤

・希望小売価格 3,500円 (税別)

・容量/入数 750ml/12

・味わい フルボディ

・特長 2012年が初のリリースとなるこのワインは、ポールとベルトランが手作業でオーダーメイドのワインを生み出す作業場/工房をイメージし、「アトリエ」と名付けられました。黒系果実のテイストにあふれ、ピロードのようななめらかなタンニンが後味に心地よい、果実味、酸味、渋みのバランスが秀逸なマルベックです。



以上